

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月28日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住 所 茨城県那珂郡東海村照沼768番23

氏 名 株式会社JERA

常陸那珂火力発電所

所 長 小関 尚史

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 029-387-5000



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	株式会社JERA 常陸那珂火力発電所		
事 業 場 の 所 在 地	茨城県那珂郡東海村照沼768番23		
事 業 の 種 類	電気業		
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	578, 668t	全 处 理 委 託 量	171, 068t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	397, 100t	優 良 認 定 处 理 業 者 へ の 处 理 委 託 量	557
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	- t	再 生 利 用 業 者 へ の 处 理 委 託 量	169, 470t
自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 す る 产 業 廃 弃 物 の 量	9, 360t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 处 理 委 託 量	- t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 产 業 廃 弃 物 の 量	398, 240	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 处 理 委 託 量	198
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 燃え殻)

1

宛瓶物

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

不要物等発生量	有償物量
---------	------

①	排出量
②	自ら直接 再生利用した量
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
④	自ら中間処理 した量

①	排出量
②	自ら直接 再生利用した量
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
④	自ら中間処理 した量
⑤	④のうち自然回収 を行った量
⑥	自ら中間処理した 後の残さ量
⑦	自ら中間処理によ り減量した量
⑧	自ら中間処理により減 量した量
⑨	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩	⑩のうち自然回収認定 業者以外の業者 への処理委託量
⑪	⑪のうち優良認定 處理業者への処 理委託量
⑫	⑫のうち再生利用 業者への処理委託量
⑬	⑬のうち燃回収認定 業者への処理委託量
⑭	⑭のうち燃回収を行う業者 への処理委託量

①	排出量
②	自ら直接 再生利用した量
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
④	自ら中間処理 した量

⑮	⑯のうち再生利用 業者への処理委託量
⑯	1,415

⑰	⑯のうち燃回収認定 業者への処理委託量
⑱	0

⑲	⑯のうち燃回収認定 業者以外の業者 への処理委託量
⑳	519

㉑	㉒のうち優良認定 處理業者への処 理委託量
㉒	2,085

㉓	㉔のうち再生利用 業者への処理委託量
㉔	1,415

㉕	㉖のうち燃回収認定 業者への処理委託量
㉖	0

計画の実施状況

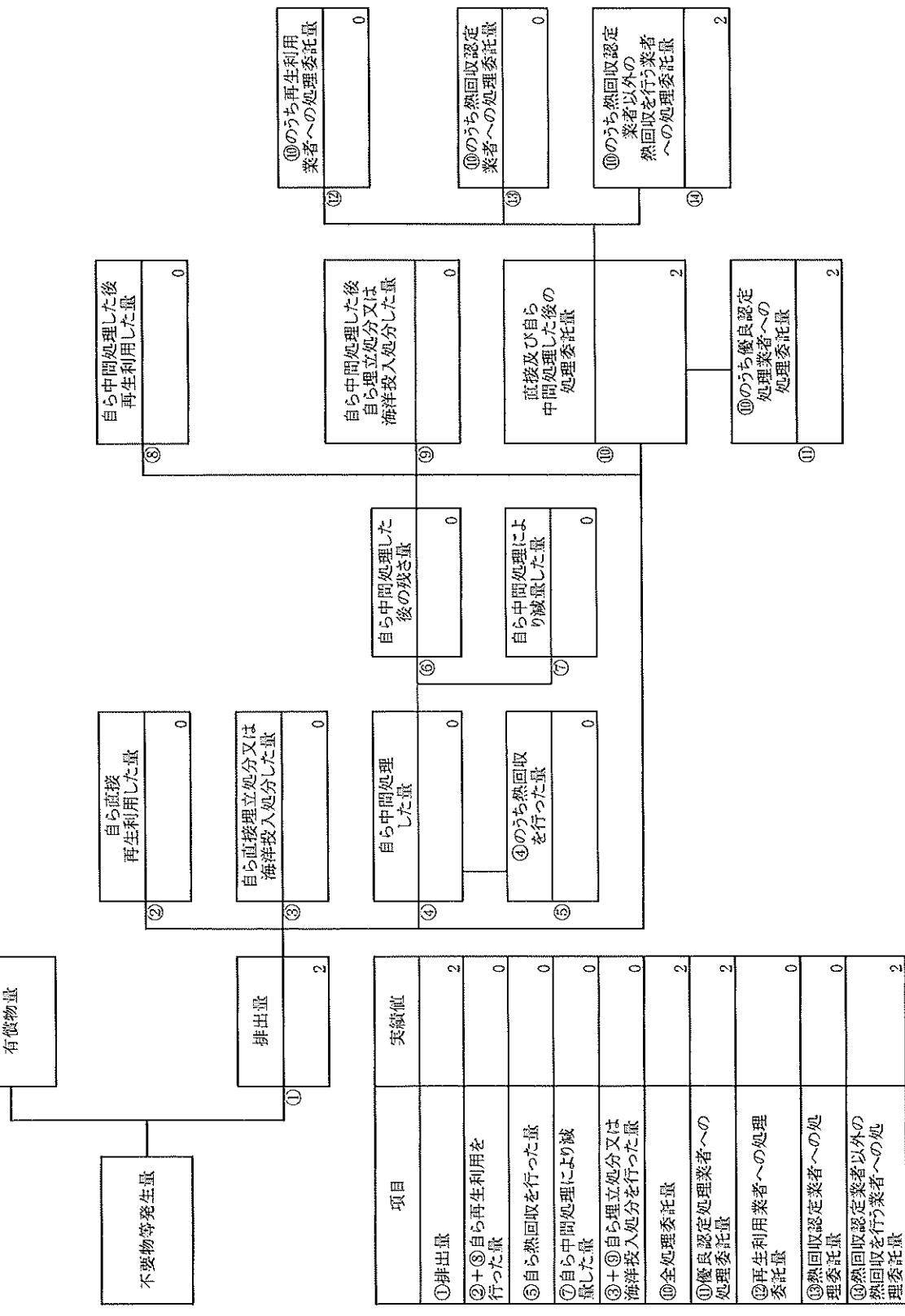
(産業廃棄物の種類: 廃油)

不要物等発生量		
② 自ら直接 再生利用した量	0	
③ 自ら直接受理立処分又は 海洋投入処分した量	0	
④ 自ら中間処理 した量	0	
⑤ ④のうち然回収 を行った量	0	
①排出量	実績値	
②+③自ら再生利用を 行った量	13	
⑤自ら中間処理により減 量した量	0	
③+⑤自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量		
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	13	
⑫再生利用業者への処理 委託量	0	
⑬然回収認定業者への処 理委託量	0	
⑭然回収認定業者以外の 然回収を行う業者への処 理委託量	0	

流東物

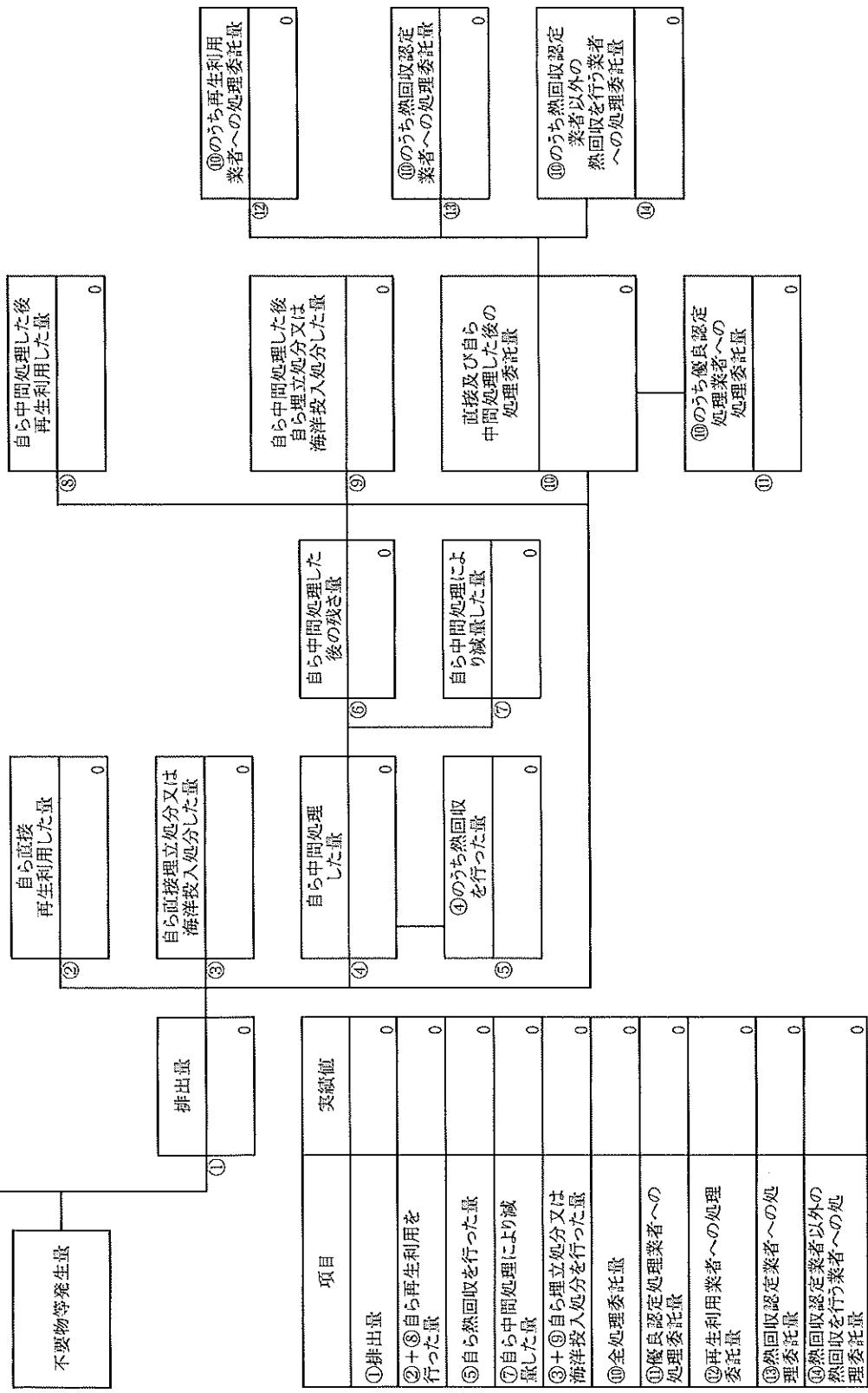
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



計画の実施状況

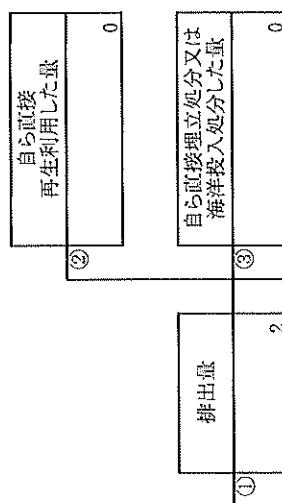
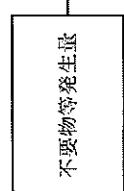
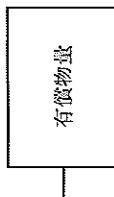
(産業廃棄物の種類: 木くず



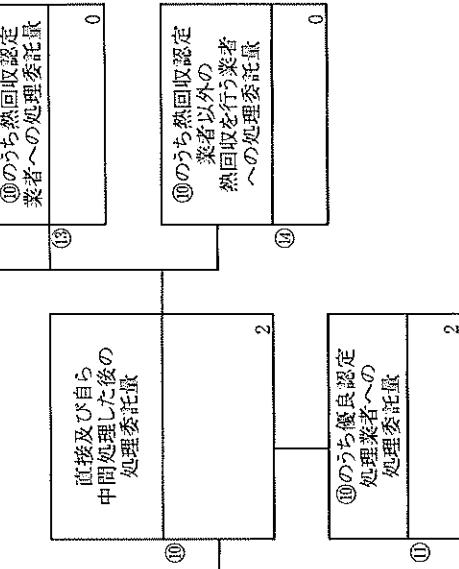
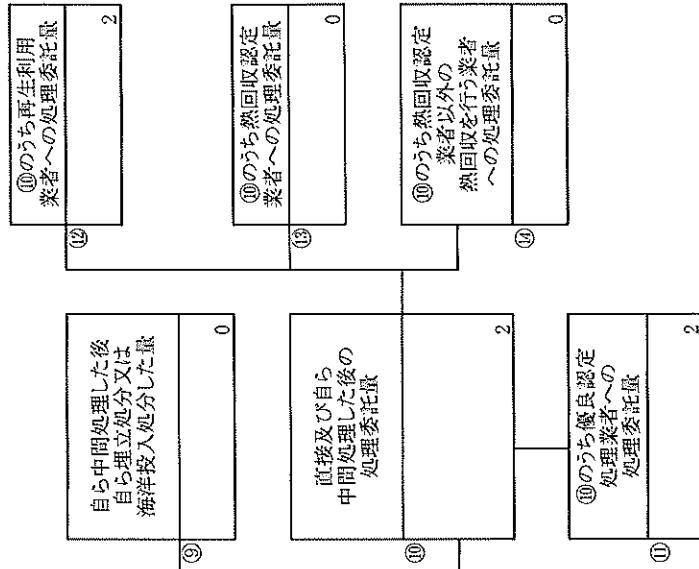
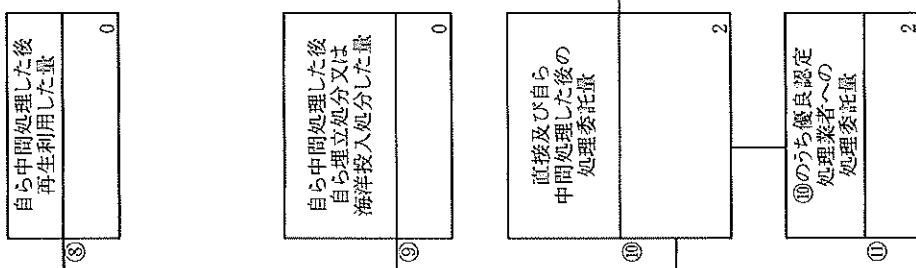
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

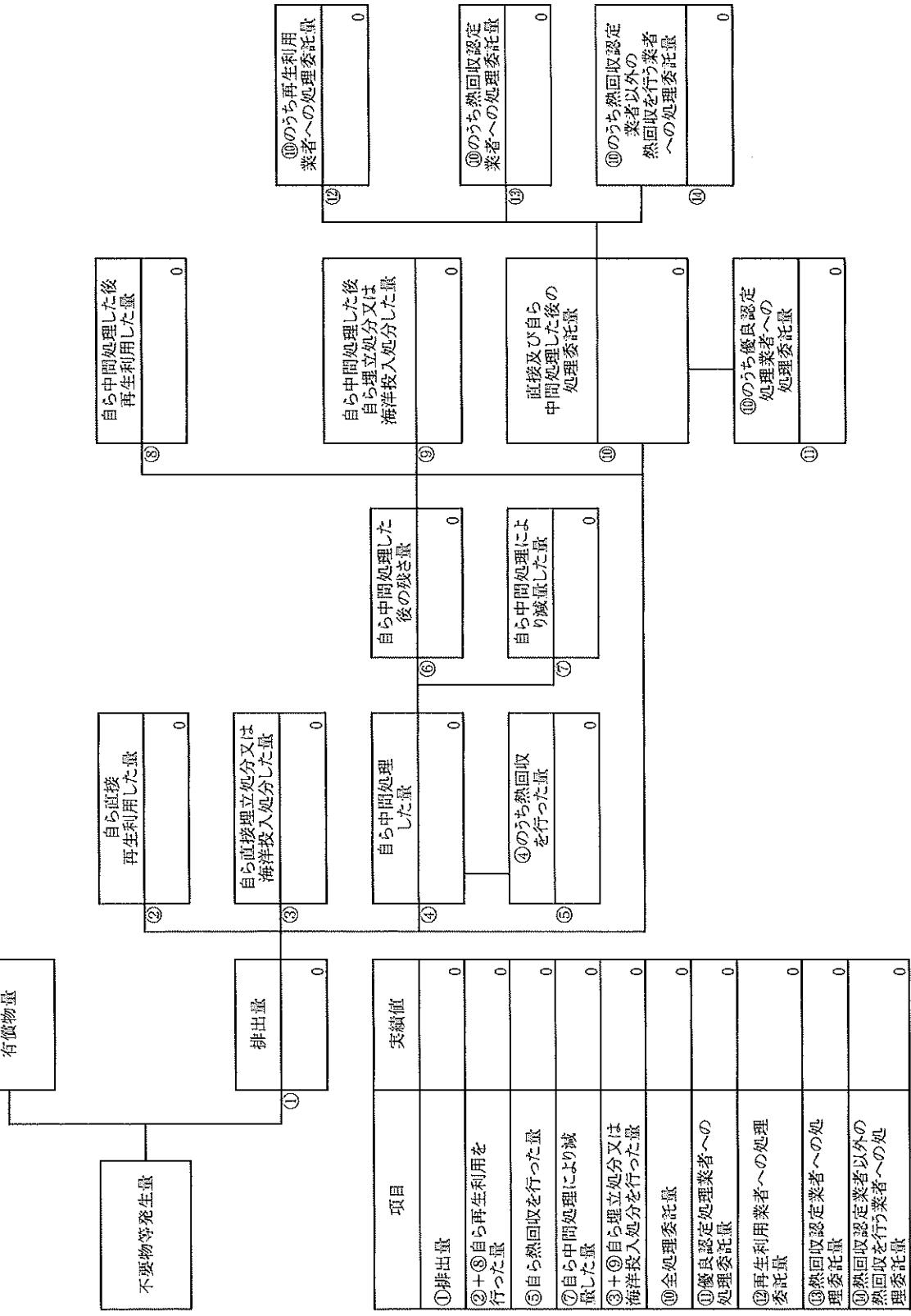


項目	実測値	
①排出量	2	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全處理委託量	2	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2	
⑫再生利用業者への処理委託量	2	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

有機物量

①排出量
0

不要物等発生量

②自ら直接
再生利用した量
0

③自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
0

④自ら中間処理した後
再生利用した量
0

項目 実績値
①排出量 0
②+③自ら再生利用を行った量 0
⑤自然回収を行った量 0
⑦自ら中間処理により減量した量 0
⑨自ら埋立処分を行った量 0
⑩処理委託量 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量 0
⑫再生利用業者への処理委託量 0
⑬然回収認定業者への処理委託量 0
⑭然回収を行いう業者への処理委託量 0

⑤自ら中間処理した後
の残さ量 0

⑥自ら中間処理による減量 0
⑧然回収を行った量 0

⑨自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
0

⑩自ら中間処理した後
業者への処理委託量
0

⑪自ら然回収認定
業者への処理委託量
0

⑫自ら然回収認定
業者への処理委託量
0

⑬自ら然回収認定
業者への処理委託量
0

⑭自ら然回収認定
業者への処理委託量
0

(第2面)

廃棄物

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ばいじん)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

自ら中間処理した後 再生利用した量

② 494,300

排出量

自ら直接 埋立処分又は 海洋投入処分した量

③ 0

項目

実績値

①排出量 516,018

自ら中間処理 した量

④ 0

自ら中間処理した 後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理によ り減量した量

⑦ 0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量

⑧ 0

自ら中間処理した後 の残さ量

⑨ 0

自ら直接 再生利用を行った量

⑩ 0

自ら直接 埋立処分を行った量

⑪ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った量

⑫ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

⑬ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

⑭ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

⑮ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

⑯ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

⑰ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

⑱ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

⑲ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

⑳ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

㉑ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

㉒ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

㉓ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

㉔ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

㉕ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

㉖ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

㉗ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

㉘ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

㉙ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

㉚ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

㉛ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

㉜ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

㉝ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

㉞ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

㉟ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

㉟ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

㉟ 0

自ら直接 埋立処分を行った 後の残さ量

㉟ 0

自ら直接 海洋投入処分を行った 後の残さ量

㉟ 0

自ら直接 再生利用を行った 後の残さ量

㉟ 0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品廃棄物)

不要物等発生量	
排出量	0.005

有貨物量	
自ら直接再生利用した量	0.000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.000
自ら中間処理した量	0.000

自ら中間処理した後再生利用した量	0.000
自ら中間処理した後海洋投げきりした量	0.000

①排出量	0.005
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら埋立回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑨+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑪処理委託量	0.005
⑫優良認定処理業者への処理委託量	0.005
⑬再生利用業者への処理委託量	0.005
⑭燃回収認定業者への処理委託量	0.000
⑮燃回収を行いう業者への処理委託量	0.000

④自ら中間処理した量	0.000
⑥自ら中間処理した後の残さき量	0.000
⑧自ら中間処理により減量した量	0.000
⑩直接及び自ら中間処理した後の残さき量	0.000
⑫自ら中間処理した後の残さき量	0.000

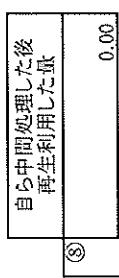
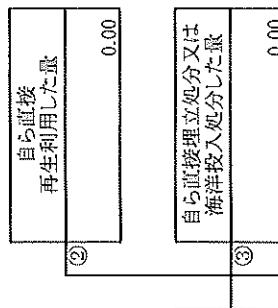
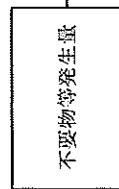
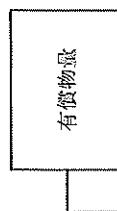
⑪直接及び自ら中間処理した後の残さき量	0.000
⑫自ら中間処理した後の残さき量	0.000
⑭自ら燃回収認定業者への処理委託量	0.000
⑮自ら燃回収を行いう業者への処理委託量	0.000
⑯自ら燃回収を行いう業者への処理委託量	0.000

⑫自ら中間処理した後再生利用業者への処理委託量	0.005
⑬自ら燃回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭自ら燃回収を行いう業者への処理委託量	0.000
⑮自ら燃回収を行いう業者への処理委託量	0.000
⑯自ら燃回収を行いう業者への処理委託量	0.000

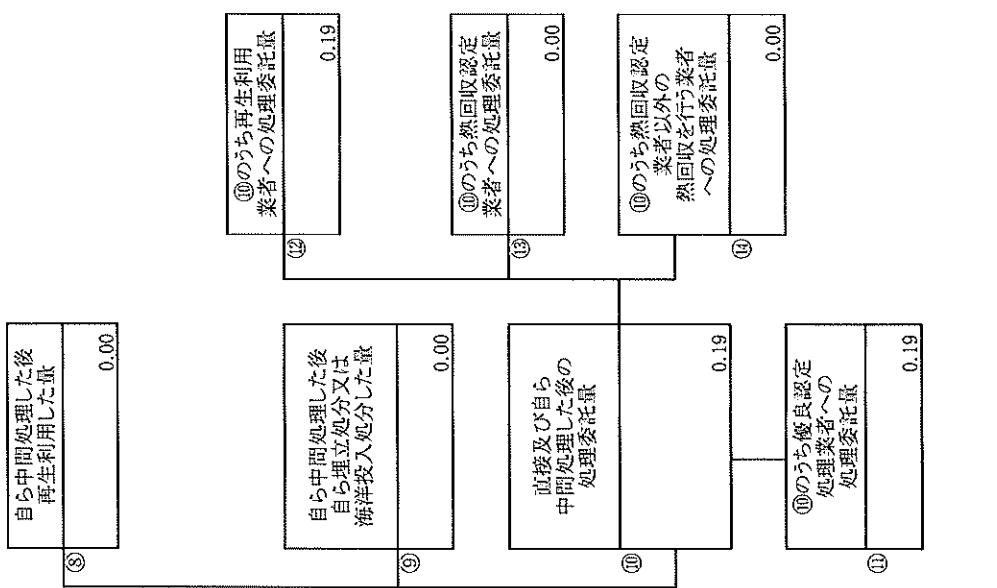
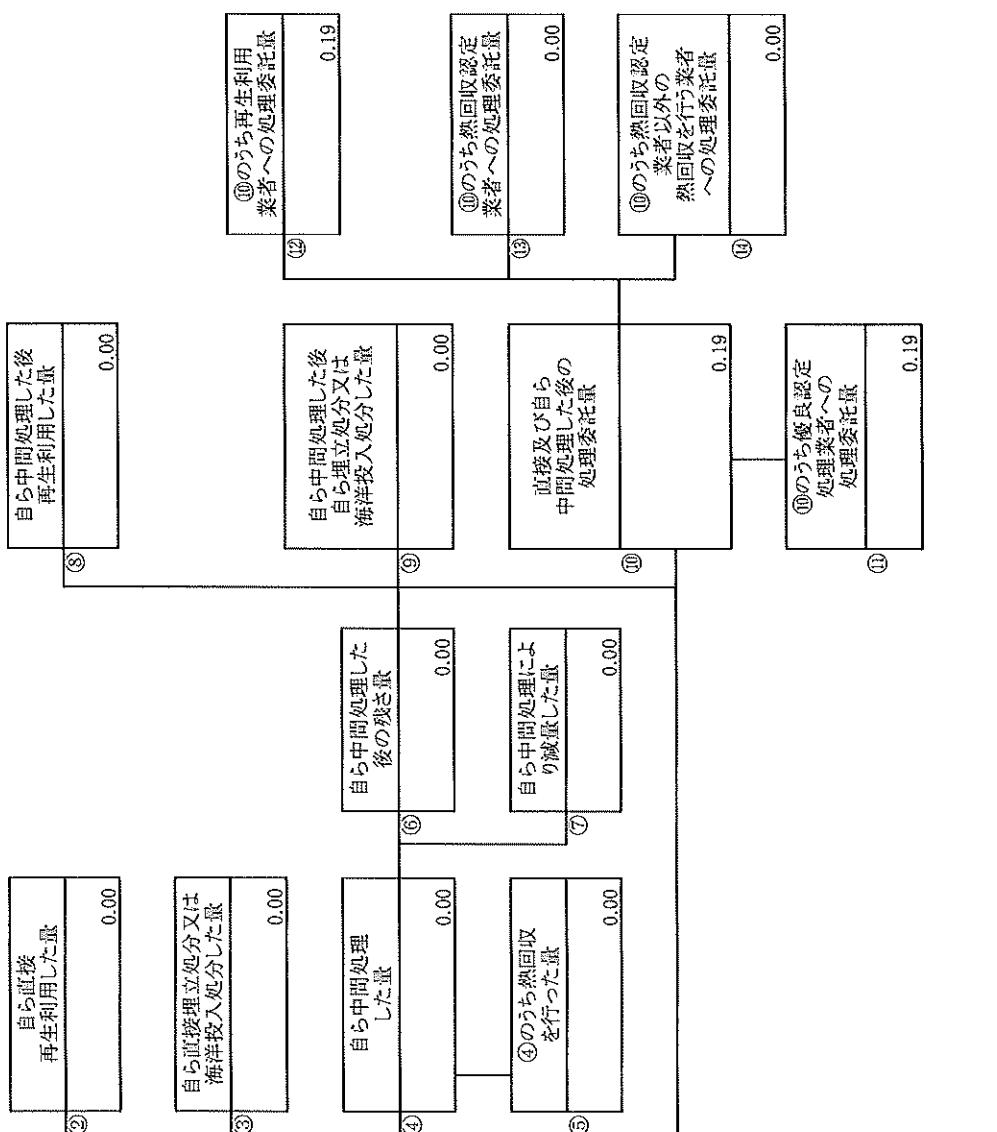
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 複合材)



項目	実績値											
①排出量	0.19											
②⑧自ら再生利用を行った量	0.00											
③自ら熱回収を行った量	0.00											
④自ら中間処理により減量した量	0.00											
⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00											
⑩全処理委託量	0.19											
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.19											
⑫再生利用業者への処理委託量	0.19											
⑬燃回収認定業者への処理委託量	0.00											
⑭燃回収を行う業者への処理委託量	0.00											



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 特定有害産業廃棄物)

不要物等発生量	有償物量
---------	------

自ら直接 再生利用した量
② 0.00

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0.00

自ら中間処理した後 再生利用した量
④ 0.00

排出量	実測値
① 0.05	0.00

項目	実測値	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	直接及び自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
①排出量	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②+③自ら再生利用を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑤自ら燃回収を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑪全處理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑫優良認定業者への 処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑬燃回収認定業者への処 理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑭燃回収認定業者以外の 燃回収を行う業者への處 理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

医薬物

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - 廢(10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。